



サトウキビを収穫!

# 大楠

学校だより  
日南市立東郷小学校  
平成22年12月13日

## 東郷小学校の教育目標

思いやりの心を持ち、  
たくましく生きる児童の育成

### 師走...「夢(目標)をもつ」「しっかり考え行動する」「進んでかかわる」

いよいよ12月になりました。あと数日で2学期と2010(平成22)年が終了です。今年を振り返り、来年に向け、志(こころざし)を新たにもちましょう。

#### 夢(目標)をもつ

#### 「夢の教室」(5年)

「夢があるから強くなる」というスローガンで発足した「夢の教室」が本校でも行われました。

本校には、横浜F・マリノスと全日本で活躍した前田治さんと、元なでしこジャパンのGK小野寺志保さんが”夢先生”となって、5年生に「夢をもつこと」と「仲間との協力」の大切さをゲームと講義で伝えてくださいました。子どもたちは、夢先生自身の華々しい活躍だけではなく、挫折や心の葛藤の話などに真剣に耳を傾けていました。そして、全員が現時点での夢と達成への手立てを考えることができました。後日、夢先生からのメッセージの添えられたカードをプレゼントされる予定です。大変、勉強になりました。



熱く語る前田さん



助言する小野寺さん

#### しっかり考え行動する

#### 保健の授業(6年)

薬物、酒、たばこに関する保健の授業を行いました。非行や犯罪にも関係します。6年に限らず、全部のご家庭で話し合ってほしい内容です。

#### ＜薬物乱用防止の授業＞

「麻薬? 1回ぐらいならいいんじゃない」 → 絶対だめです! 一度でも体に取り入れると何度もほしくなります。薬物依存症といえます。

子どもたちは、薬物の模型(写真)や新聞記事などを見て恐怖を感じたり、誘われた時の断り方を演技したりして学習しました。

授業後、子どもたちは「多くの人が薬物に対して正しい知識をもち、薬物はとても危険だということを理解すべきだと思います」「大麻を持っているだけでも逮捕されることがびっくりしました。絶対に薬には手を出してはいけないことが分かりました」などの感想をもちました。



宇都養教「絶対だめ!」

#### ＜飲酒・喫煙防止の授業＞

子どもの飲酒・喫煙は体に大きな害を及ぼします。具体的な資料を使いながら授業を行いました。授業後、ご家庭からの通信に、「(父親がたばこを吸うので)『肺が真っ黒やはず、脳も縮むんだって』と色々教えてくれました。たばこもお酒も体に害のある物。今後も忘れずにいてほしいです」「たばこもお酒もその時付き合う友だちが一番関係してくると思います。自分自身でしっかり善し悪しを判断できるようになってほしいです」などありました。

#### ★地域の皆様へ

「吸い殻」の  
投げ捨てはやめま  
しょう!

最近、運動場フ  
ェンス付近によく  
落ちています。

#### これからの主な予定

12/15(水) 学校保健委員会(午後)  
12/17(金) 拡大クラブ活動(4~6年)  
12/22(水)~31(金) 年末全国交通安全運動  
12/23(木) 祝日 天皇誕生日

12/24(金) 第2学期終業式  
1/6(木) 第3学期始業式  
1/8(土) 地域協議会主催「凧づくり・凧あげ大会」  
1/10(月) 祝日 成人の日

## 進んでかかわる

11月参観日では、学級活動（日南コミュニケーションスキルプログラム学習）の授業参観後、特別支援教育講演会を行い、子ども同士のかかわり方、親の子へのかかわり方について考えていただきました。いろいろな人や物事に積極的にかかわろうとする心や態度をもちたいものです。

### ○ 友にかかわる～日南コミュニケーションスキルプログラム学習

いい学びのある学級・学校には必ず規律（ルールやマナー）があり、子ども相互のかかわりの中で認め合う姿があると考えています。例えば、友だちとの会話に「ありがとうが交わされる姿」、「うなずきながら聴いている姿」などがあると、互いが安心して話ができるようになります。

授業参観でご覧いただきましたように、全学年で学級活動の時間にコミュニケーション能力を伸ばす学習を行っています。



「みんなで集めよう！」

### ○ わが子にかかわる～特別支援教育講演会

（講師：くろしお支援学校のひじおか肱岡憲吾先生）でお話をいただきました。

講演後、保護者の皆様から多数感想をいただきました。その一部です。「子どもの認知の仕方はそれぞれ違うということ、いつもどなりつけてばかりいた自分を反省しています」「自分と子どものことを言われているようで、うなずきながら話を聞いていました。目を見て話す、約束事を決めて、それができたらほめる・・・さっそく家に帰ってやってみたいです」など、勉強になった、家庭で実践します、もっとお話が聞きたかったという感想が多く寄せられました。ありがとうございました。

講演は、演題「多様な個性の見方・とらえ方」



講演中の肱岡憲吾先生

### ○ 地域にかかわる～さとねり体験学習（3年）

江戸時代（約150年前）から続いている伝統的黒砂糖製造「さとねり」が今年も風田の「さとごや」で行われました。

3年生は自分の身長よりずっと大きくなったサトウキビ（前頁写真）を収穫した後、搾り体験に挑戦しました。製造途中の搾り汁を味わわせてもらった子どもが「わあ！甘過ぎです！」と喜んでいました。圧搾→煮立て→不純物除去→練り上げ→冷却→型詰めというふう<sup>あつさく</sup>に、自然食品、健康食品である黒砂糖が完成するまでに約6時間かかります。



頑張<sup>しば</sup>って搾ります

貴重な伝統的製法を学ばせていただきありがとうございました。

### ○ 本にかかわる～読書集会（全校）

図書委員からの図書紹介、読書表彰彰、学校図書司書の谷口知佳先生の読み聞かせがあり、全員が表情豊かに聴いていました。読んでみたいという読書意欲の高まる時間となりました。



「ぜひ読んでください」



拡大図書の読み聞かせ

☆表彰：おめでとうございます

#### 〈4月からの読書冊数の多かった人〉

1年1組 外山 さん（24冊）  
1年2組 中嶋 さん（42冊）  
2年 矢野 さん（31冊）  
3年 松田 さん（26冊）

4年 長渡 さん（50冊）  
5年 松原 さん（84冊）  
6年 上野 さん（50冊）



〈河川愛護ポスター準入選〉・・・岩松さん、野脇さん、井戸川さん（6年）